

第 66 回 大阪建築コンクール 応募要項

主催 公益社団法人 大阪府建築士会
後援 大阪府

◆趣旨

1954 年(昭和 29 年)に創設した大阪建築コンクールは、建築士が職責を通じて地域社会の発展に寄与し、建築美を通じて建築文化の向上、地域文化の振興に寄与するために、建築作品を評価し、優れた建築作品の設計者を表彰し讃えることを目的としています。

本賞は大阪府知事賞部門と渡辺節賞部門の2部門で構成し、1977 年(昭和 52 年)に併設された渡辺節賞は、本会の初代会長の名を冠し、新しい建築文化の原動力となる若い優れた設計者を讃え、さらなる発展を期待するものです。

審査員

委員長 橋爪紳也 (大阪公立大学研究推進機構
特別教授)
委員 植野甚一 (大阪府都市整備部住宅建築局
(50 音順) 公共建築室室長)
荻原廣高 (神戸芸術工科大学准教授)
満田衛資 (京都工芸繊維大学教授)
山本麻子 (大阪工業大学特任准教授)

◆表彰要領

部 門	受賞点数 (予定)	設計者		建築主 施工者
		賞状授与	副賞授与	感謝状授与
大阪府 知事賞	住宅・非住宅 各 1～2 点	大阪府知事	本会会長	
渡辺節賞	1～2 点	本会会長		

◆審査方法

第一次書類審査の通過者を対象に、第二次現地審査を実施します。現地審査の日時は審査会で決定します。

◆表彰式

本会の定時総会の式典(2023 年 5 月)で執り行います。

◆応募要項 (特記を除き 2 部門共通)

(1) 応募の種別	・大阪府知事賞部門と渡辺節賞部門の2部門で構成しています。
(2) 応募の資格等	・応募作品の設計者は、本会正会員または大阪府在住もしくは在勤の方が対象です。 ・同一作品による大阪府知事賞部門と渡辺節賞部門への重複応募も可能です。 ・過去に大阪府知事賞を受賞した「建築作品」は応募できません。 ・他のコンクールにおける応募者の入替えは不可とし、判明したときは本賞の受賞は無効です。
渡辺節賞部門の特記	・完了検査済証の発行日時時点で 39 才以下の設計者が対象です。 ・設計者が連名の場合、応募者全員が前記に該当する 39 才以下の方が対象です。 ・過去に渡辺節賞を受賞した「設計者」は渡辺節賞に応募できません。
(3) 対象建築物	・2017 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の間に竣工した建築物が対象です。 ・完了検査済証の交付を受けた建築物を対象とし、竣工年月日は完了検査済証の発行日です。 ・建築確認不要の建築物の完了検査済証は不要とし、竣工年月日は工事完了日です。 ・建築物の用途、規模は問いません。
(4) 対象建築物の位置	・近畿二府四県の範囲が対象です。

◆応募書類 (詳細は本会 HP の応募に関する注意事項を参照)

- ① 応募用紙 …本会 HP から様式の出力ができます。
 - ② 建築概要書 …同上
 - ③ 設計図書
 - ④ 内外観写真
 - ⑤ 完了検査済証の写し
 - ⑥ 応募料の振込票の写し
- 上記の①～⑥を A4 版のファイル1冊にまとめ、かつ②～④を PDF データにしてご提出ください。

◆受賞の発表等

- ・受賞者には 2023 年 4 月に通知いたします。
- ・本会の会報誌「建築人」誌上で公表します。
- ・受賞者には、受賞年以降に本会の建築表彰部門に委員としてご協力をお願いすることがあります。

◆展示会と講演会

- ・受賞作品のパネル展示と受賞者の講演会を 2023 年 10 月に開催を予定しています。
- ・受賞作品の A1 型パネルの制作をお願いします。

◆応募書類の提出期間

- ・2023 年 1 月 16 日(月)～1 月 31 日(火) 1/31 の消印有効
- ・受付は平日の午前 10 時～午後 5 時 土日祝は休み

◆大阪建築コンクール基金にご寄附のお願い

- ・本コンクールの運営のためにご寄附を募っております。
- ・詳細は本会 HP をご覧ください。

◆応募料

- ・本会正会員 20,000 円/作品
- ・本会正会員外 40,000 円/作品
- ・応募時に本会の入会手続きを完了された場合は正会員扱いです。

◆提出先・問合せ

(公社)大阪府建築士会/大阪建築コンクール事務局
〒540-0012 大阪市中央区谷町 3-1-17 高田屋大手前ビル
TEL06-6947-1961 メールアドレス:info@aba-osakafu.or.jp
本会ホームページ(HP) <http://www.aba-osakafu.or.jp>

◇コロナ禍により「本応募要項」を変更する場合があります。